

# 記入例

学校電話番号	学校担当者氏名	推薦状整理番号
この欄は学校担当者が記入します。		

(2年生の例)

## 高等学校奨学金奨学生願書

神奈川県教育委員会教育長 様

\* 太枠内を記入してください。

申込年月日	令和 3 年 4 月 8 日				
フリガナ	カナガワ タロウ				
氏名 (自署)	神奈川 太郎				
月日	2	0	0	4	年 4 月 1 0 日
年齢	16 歳		性別	男・女	
フリガナ	カナガワ カズオ			本人との続柄	
保護者氏名	神奈川 和夫			父	

応募者、保護者  
それぞれが自筆で  
署名してください。

高等学校奨学金を次の貸付月額で貸付けを受けたいので願い出ます。  
また、貸付けを受けた上は、私（奨学生本人）の教育費に使い、卒業（退学）後は、滞りなく返還することを誓約します。

貸付月額 貸付月額について、次の表の中から希望する貸付月額を○で囲んでください。  
※ ○がない場合は確認が必要です。

新入生	国公立	10,000円			
	私立	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円
新入生以外	国公立	10,000円			
	私立	10,000円	20,000円	30,000円	
	貸付月額に1万円を加算した額で貸付けを希望する		希望する場合はこの欄に○をしてください。	国公立	20,000円
				私立	40,000円

※ 新入生以外の方で、貸付月額に1万円を加算した額で貸付けを希望する場合は、当該欄及び金額に○をし、別途「高等学校奨学金加算申請理由書」(第5頁)を提出してください。  
※ 「加算申請理由書」の提出がない場合は、加算額は10,000円、私立の場合は上限が30,000円に引き上げます。

本人住所	〒 231-8588 横浜市中区日本大通1		
電話番号	045-210-8251		
保護者住所	(本人と異なる場合のみ記入してください)		
電話番号			
在籍校	県立○○	通信制	第2学年 2023年3月卒業見込年月
奨学生番号	2020-9999	前年度以前に神奈川県奨学金の貸付けを受けた場合に記入してください。	

裏面も必ず記入してください。

※ 教育委員会使用欄 (記入しないでください。)

保護者等1所得割	保護者等2所得割	所得割の計	生活保護受給

第3号様式

同 一 生 計 者	続柄	氏名	年齢	在籍校・勤務先
	本人	表面記載のとおり		
	父	神奈川 和夫	49歳	(株)横浜商事
	母	神奈川 花子	48歳	川崎スーパー
	姉	神奈川 百合	21歳	東日本大学 3年
	祖父	神奈川 寅雄	70歳	無職(年金収入)
				歳

【添付書類】

次の書類を添付して学校へ提出してください。

(1) 世帯全員の住民票

- ・ 続柄の省略はしないでください。
- ・ 本籍(旧籍)及び住民票コードは不要です

(2) 随時採用の応募理由

- ① 年度の途中で学資が必要となったとき。
- ② 転居等により年度の途中で応募要件を満たすこととなったとき。
- ③ 家計急変により奨学金を必要とする事由が生じたとき。

(3) 奨学金振込口座申出書(第10号様式)

(4) 通帳のコピー

- ・ 金融機関の名義人部分の  
コピー

随時採用の応募理由が

- ①②の場合は申込年月を記載してください。
- ③の場合は家計急変が生じた年月を記載してください。

- ◎ 随時採用に応募する方のうち、保護者の解雇(保護者の解雇・会社の倒産・り災等)があり、申請月より遡って貸付が滞り懸念される場合は次の欄も記入してください。審査の上、家計の急変等が生じた月から貸付できる場合があります。

家計の急変等が生じた年月	年 月
家計の急変等の理由	(家計の急変等の理由、奨学金の貸付けを希望する理由を記入してください。)

【添付書類】

上記の添付書類のほか、次の書類を添付して学校へ提出してください。

(5) 家計の急変等の事由を証明する書類

随時採用の応募理由が③の場合のみ添付書類が必要です。  
(①②の場合は添付書類は不要)